

目的もなく、何となくテレビを見ていることがある。今のテレビは、グルメ番組が多い。一つのお店が紹介される。ほどなくして、違うチャンネルで、また同じお店が紹介されていたりする。紹介されるお店は、東京が多い。東京は、何といてもお店が多い。キー局も、東京にある。東京のお店が出るのは自然の流れではある。だが、全国放送である。福島の人間にとって、次から次へと東京のお店を紹介されても現実味がない。他人事である。

今までは、そう思っていた。ところが、ここのところ、東京が身近になってきた。何度か、フィールドワークと称して、東京を歩いているからである。おかげで、テレビの番組で、よさそうなお店が紹介されると、スマホを手にし、推奨店としてメモしている。メモをしても、すぐに忘れるため、地名、店名、名物をワンセットにしてメモするようにしている。例えば、「亀戸、〇〇、チャーハン」といった具合である。メモしてどうするのか。そのうち、行こうとしているのである。

この作業は、東京に限ったことではない。福島県、宮城県、山形県、栃木県、横浜などもある。実際に行けそうなところである。推奨店のメモは、だいぶたまってきた。この前は、横浜中華街に行った。ここは、お店が多い。どこに入ろうかと悩む。だが、推奨店リストがあれば、すぐに解決する。

リストにシューマイの名店があった。かの池波正太郎も通った歴史のあるお店である。かなり期待に胸が膨らんだ。だが、現実イメージとはだいぶ違った。私が知るシューマイではなかった。まず、形状が違う。お味も違った。これが、本場の本物のシューマイなのかもしれない。正直、心から美味しいとはいかなかった。がっかりした。ぎょうざも好きだが、実はシューマイが好きである。お店の様子を見ていると、常連さんらしき人が、次々とシューマイをお持ち帰りで購入していく。私の“舌”の問題か。そうあきらめた。

推奨店リストに入ると、やはり期待してしまう。当たることもある。だが、たまにはずすこともある。それでも、お店選びの一つのめやすとして有効である。これからも、どんどん増やしていきたい。

テレビで素人が歌を競う番組をやっていることがある。そのうまさに驚かされることもある。聞いていて、これはいい曲だと思うと、スマホを手にする。そして、**Spotify** のお気に入りの曲に追加する。こうでしないと、お気に入りの曲も、マンネリ化してくる。

テレビ番組を、一つの情報として考える。東京が、以前よりも身近になってきたことは大きい。東京のことを自分事して考えられるようになってきた。すると、一気に、テレビの見方が変わる。裏を返せば、そのくらいテレビの情報は、東京一極集中なのである。兎にも角にも、情報を得やすくなったことはわるいことではない。楽しみが増えていくのは、いいことである。